

平成21年度第3回三重県河川整備計画流域委員会 議事要旨

日時：平成21年7月28日（火）15:00～17:00

場所：三重県津庁舎6階63会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題

(1) 二級河川志登茂川水系河川整備計画策定に向けて

志登茂川水系の概要を説明し、主に次のような意見をいただいた。

- ・ 市道江戸橋は非常に歴史性のある江戸橋と言う地名がついている参宮街道沿いの橋である。橋梁の架け替え時には、元の橋のイメージを壊さないような橋にしてほしい。
- ・ 干潟はシロチドリなどが利用する場所でもあるため、河床掘削時には干潟を残せるよう考慮してほしい。
- ・ 平成16年降雨では内水被害が顕著であったことから、内水排除計画と河川整備計画で連携していく必要がある。
- ・ 生態系が形成されているので、出来る限り今の状態を変えないような方法を考えてほしい。
- ・ 河川改修は自然（環境の保全）とタイアップした計画で考えてほしい。
- ・ 植物に関しては、精度を上げて資料を整えてほしい。

(2) 二級河川堀切川水系河川整備計画策定に向けて

堀切川水系の概要を説明し、主に次のような意見をいただいた。

- ・ 自然環境の実体をもう少し調べていただいて計画を作っていただきたい。
- ・ 近年の異常気象を踏まえて、計画の中に排水ポンプの強化を入れていただきたい。
- ・ 河口付近の干潟や国道23号上流の中州などに配慮した計画にしていきたい。
- ・ 都市計画と連携していくことが大切である。
- ・ 植物に関しては、精度を上げて資料を整えていただきたい。

(3) 二級河川朝明川水系河川整備計画策定に向けて

朝明川水系の概要を説明し、主に次のような意見をいただいた。

- ・ 魚道の整備など、魚類等が遡上できるように配慮してほしい。
- ・ 植物に関しては、精度を上げて資料を整えてほしい。
- ・ 河川改修では、蛇行させたり、淵をつくったりとか気を付けて整備してほしい。自然に恵まれた川なので大事にしてほしい。
- ・ 地下水位の変動と井戸の水位の変動の関係を把握し、今後どの様に対応していくか考える必要があるのではないか。

(4) 今後の予定

次回の流域委員会は、8月24日に三重県熊野庁舎で開催することを確認。

対象河川：二級河川志原川水系、一級河川宮川水系

5. 閉会